



エコリーフ

タイプ 環境宣言 (EPD)

登録番号： JR-AX-23004E

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

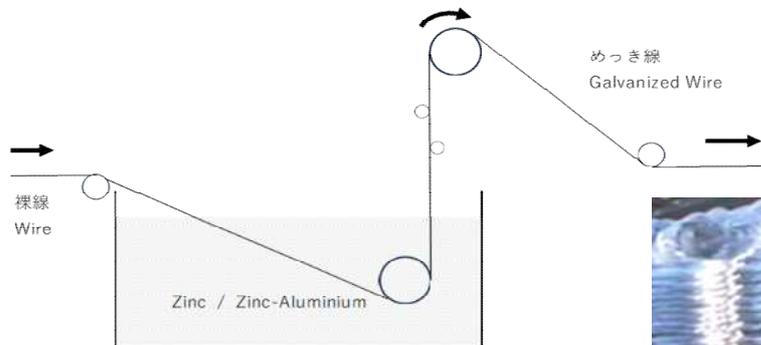
東京都千代田区内神田1-14-8

https://ecoleaf-label.jp

TOKYO ROPE MFG. CO., LTD.

東京製綱株式会社

溶融めっき鋼線 Hot-dip Galvanized Wire



溶融めっき



溶融めっき鋼線

算定単位

1t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階（原材料調達、原材料の輸送、製品の製造）
及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト 土浦工場

主要仕様・緒言

規格 JIS G3571、JSS

ISO 19203

めっき線径 5mm（最小4.5mm）

～7mm（最大7.5mm）

形式 コイル

登録番号	JR-AX-23004E
適用PCR番号	PA-180000-AX-05
PCR名	建設用鉄鋼二次加工製品（中間財）
公開日	2023年9月19日
検証合格日	2023年8月22日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-AX-23004
検証有効期間	2028年8月21日

PCRレビューの実施

認定日等 2023年 5月 10日

委員長 松野 泰也

千葉大学

第三者検証者*

外部検証員 阪元 勇輝

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの
独立した検証

内部

外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った
審査員の名前を記載。

問い合わせ先

東京製綱株式会社ホームページお問い合わせフォームより tokyorope.co.jp

登録番号： JR-AX-23004E



エコリーフ

タイプ 環境宣言 (EPD)

登録番号： JR-AX-23004E

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8

<https://ecoleaf-label.jp>

ライフサイクル影響評価結果

影響領域	合計+間接影響 1	合計 2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	1000	2300	kg-CO eq
酸性化	0.36	2.30	kg-SO eq
富栄養化	-0.006	0.018	kg-PO ³ -eq

1:A1～A3およびDの合計 2:A1～A3の合計

内訳	項目	単位	合計	【A1】原材料調達	【A2】原材料の輸送	【A3】製品の製造	【D】間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO eq	2.3E+03	1.9E+03	1.1E+01	4.4E+02		-1.3E+03
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	3.8E-04	1.5E-07	8.8E-11	3.8E-04		-2.3E-07
酸性化	kg-SO eq	2.3E+00	2.0E+00	2.8E-02	3.2E-01		-2.0E+00
光化学オキシダント	kg-C H eq	3.4E-02	1.7E-02	5.1E-05	1.8E-02		-2.7E-01
富栄養化	kg-PO ³ -eq	1.8E-02	1.8E-02	7.5E-14	2.8E-05		-2.3E-02

ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	7.9E+02 kg
非再生可能エネルギー	3.3E+04 MJ
再生可能資源	1.1E+03 kg
再生可能エネルギー	-5.8E+02 MJ
淡水の消費	2.4E+00 m ³

材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	単位
Fe	93.0 %
C	1.00 %
Si	3.00 %
Mn	3.00 %
P	0.050 %
S	0.050 %
Zn	2.50 %
Al	0.13 %

廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	0.00E+00 kg
無害廃棄物	5.1E+00 kg

ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。



エコリーフ

タイプ 環境宣言 (EPD)

登録番号：JR-AX-23004E

SuMPO環境ラベルプログラム

一般社団法人サステナブル経営推進機構

東京都千代田区内神田1-14-8

<https://ecoleaf-label.jp>

算定結果に関する追加情報

- 1)原料として、エコリーフとして公開され原単位登録されている日本製鉄株式会社の線材（JR-AJ-21009E）を使用し、原単位登録データを使用している。
- 2)溶融めっき鋼線は二次加工品であり、鋼スクラップは使用しないので原料の「線材」の間接影響効果のみを評価した。
本宣言では、JIS Q 20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、上記 ライフサイクル影響評価結果内訳表の【D】間接影響列にその値を記載した。間接影響分は上記の表【A1】～【A3】の合計値に加算される。
計算に使用したリサイクル率は93.0%（計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ（出典：日本鉄鋼連盟、鉄源協会、スチール缶リサイクル協会）を使用）
- 3)輸送に関しては、日本製鉄東日本製鉄所 君津地区ー東京製綱土浦工場のトラック輸送の距離をGoogleMap等の地図ソフトで計測して用いた。
- 4)本宣言における 材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は、対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。但し、各製品において構成成分における鉄の含有量が93%以下になることはなく、他構成成分の比率が調整される。
- 5)一次データは、2018～2020年の内の1年間の実績値を使用した。電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。

-1.その他の環境関連情報

主にISO14001認定工場で生産している。

（認定機関:日本検査キューエイ株式会社 登録番号:E1781）

-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令
銅	7440-50-8	労働安全衛生法施行令

使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。また、スクラップ原単位（スクラップ LCI）は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

備考

-

データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。

比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。

（参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>）

登録番号：JR-AX-23004E